

第19期ゆりの木北
自治会総会

日時 4月22日(日)
午前10時30分～正午(予定)
会場 赤塚新町小・体育館
総会終了後、懇談会を行ないます

ゆ り 北

第202号 (19期総会特集号)

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-4-403

TEL・FAX 03(3938)9181番

発行責任者 吉 柳 俊 孝

心がようつまづくり

＝あなたの声を自治会総会に＝

二〇〇一年度 活動方針・案

二十一世紀を迎えた今年。政治・経済は混沌としています
が、このなかでこそ地域の底力が試されるのではないでしょ
うか。

ゆりの木通り北住宅も、まもなく入居二十年です。世帯主
の多くが三十代、四十代であったものが、五十代、六十代に
なつて、少子・高齢化が目立ってきました。今年も赤塚新町
小の新一年生は一学級、一方、六十五歳以上の高齢人口は十
%台に入りました。自治会の活動もこうした状況に対応し、
地域福祉にウエイトを移していく必要があります。また、若
干低下している自治会加入については、「団地住まいの第一
歩」として加入促進の取組を重視していきます。今年度は次
の六項目を主要な活動として取組めます。

一、安全なまちづくり

(1) 住民防災組織（自治会と管理
組合で構成）の活動を活発に行
います。

・「防災活動マニュアル」の見直
し、防災リーダーの育成、防災
ボランティアの登録、災害対策
備品の備蓄、防災訓練の実施

(2) 団地内の防犯活動を行います。
・夜間・夏期・年末および随時の
パトロール、防犯懇談会

(3) 交通安全対策に取組めます。
・団地内・外の迷惑駐車、放置自
転車の点検、降雪時の除雪活動

二、きれいなまちづくり

(1) ごみ置き場の清潔を呼び掛けます。
・分別ルールの徹底、資源回収（あ
き缶、あき瓶・古紙）の推進、リ
サイクル活動の推進

(2) ペットの飼育問題や野良猫対策
を検討します。

三、楽しいまちづくり

(1) 「ゆりの木夏まつり」「ゆり
北文化展」を行います。

(2) 花見会、キャンプ、ハイキン
グ、小野上村との交流などを計
画します。

(3) 「長寿を祝うつどい」を行う
ほか、団地の高齢者組織「ゆり
の木会」の活動を援助します。

(4) 棟単位の懇談会を開催し、趣
味のサークルづくりを応援します。

四、住み続けられる
まちづくり

(1) 賃貸住宅居住者の要望を都市基
盤整備公団に対し要請します。
・住宅設備・施設の改修、高齢者や
障害者対策、共益費、駐車場料金

2001年度 一般会計予算(案)

収入の部

科 目	予 算 額	前年度予算	比較増 △減	説 明
1 会 費	2,160,000	2,160,000	0	◎300×12×600
2 区委託料助成金	730,000	730,000	0	区委託料 140,000 (掲示板管理・チラシ配布等) 集団回収報奨金 500,000 (古紙回収) 防災助成金 60,000 (訓練奨励費含む) 青健助成金 30,000 (夏期事業)
3 雑 収 入	20,000	20,000	0	
4 預 金 利 子	0	0	0	
5 特別会計繰入金	0	0	0	
6 前年度繰越金	838,233	765,070	73,163	
合 計	3,748,233	3,675,070	73,163	

支出の部

科 目	予 算 額	前年度予算	比較増 △減	説 明
1 総 会 費	150,000	150,000	0	総会議案 100,000 懇親会他 50,000
2 事 務 費	530,000	480,000	50,000	コピーリース 260,000 集会所使用料 40,000 通信費 20,000 事務用品他 100,000 号棟懇談会等会議 60,000 銀行口座振替手数料 50,000
3 渉 外 費	350,000	300,000	50,000	町連本部・支部 70,000 自治協 85,000 防火協会 16,000 清掃協力会 6,000 社会福祉協議会 8,000 光が丘連絡協 15,000 祝金・会費 150,000
4 事 業 費	730,000	620,000	110,000	夏まつり分担金 400,000 お楽しみ券 200,000 赤塚新町小関係 10,000 名入りタオル 120,000 家賃運動 30,000 修繕問題他 30,000
5 住宅対策活動費	60,000	60,000	0	文化展 100,000 ふるさと交流 50,000 お花見 40,000 キャンプ 25,000 ラジオ体操 25,000 青健事業他 40,000
6 文 化 活 動 費	280,000	380,000	△100,000	歳末たすけあい 20,000 日赤社資 10,000 敬老事業 170,000 福祉事業 50,000 弔慰金 40,000
7 福 祉 活 動 費	290,000	290,000	0	リサイクル 30,000 ゆりの木会援助 30,000 クリーンゆり北 80,000
8 生活環境活動費	140,000	150,000	△10,000	防災資材 90,000 防災訓練 50,000 防犯活動 30,000
9 防犯防災活動費	170,000	170,000	0	会報発行 650,000 編集経費 50,000
10 広 報 費	700,000	700,000	0	
11 備 品 費	50,000	50,000	0	
12 周年事業積立金	150,000	150,000	0	
13 予 備 費	148,233	175,070	△26,837	
合 計	3,748,233	3,675,070	73,163	

2001年度 特別会計(周年事業)予算(案)

収入の部

科 目	予 算 額	前年度予算	増 △ 減	説 明
繰 越 金	1,307,032	1,093,279	213,753	前年度までの積立金
今 年 度 積 立	150,000	150,000	0	一般会計より
預 金 利 子	1,000	1,000	0	
合 計	1,458,032	1,244,279	213,753	

支出の部

科 目	予 算 額	前年度予算	増 △ 減	説 明
周 年 事 業 費	1,458,032	1,244,279	213,753	
合 計	1,458,032	1,244,279	213,753	

(2) 全国公団住宅自治協・二三区
自治協の取組みに参加します。
・家賃の見直し、特殊法人見直し
熱供給の安定した供給のため、
東京熱供給会社に要請します。
・保守点検・補修態勢の確立
(4) 「三十三番地」(中学校予定地)
の早期解決
・高齢者・介護関連施設・地域集
会施設などの設置

五、まちづくりの
中心は自治会

(1) 自治会への全員加入
自治会広報紙「ゆり北」の定
期発行

(3) 会費の口座振替による年払い
制(手数料を自治会負担)を創
設します。
(4) ゆりの木通り北住宅管理組
合と協力、共同の取組みを行
います。

六、創立二十周年に
むけて

二〇〇三年三月には入居二十
周年、九月には自治会創立二十周
年をそれぞれ迎えます。
その準備のため、実行委員会を
発足させ企画を検討します。

＝自治会入会状況＝

号棟		世帯数	会員数	比率	2000年3月
1		96	63	65.6	62
2		45	37	82.2	33
3		39	29	74.3	29
4		77	62	80.5	64
5		76	61	80.3	63
6		35	31	88.6	31
7		22	19	86.4	20
8		25	22	88.0	22
9		22	21	95.5	21
10		105	81	77.1	84
11		99	58	58.6	65
12		33	14	42.4	14
13		50	34	68.0	34
14		63	49	77.8	48
合計		787	581	73.8	590
内 訳	賃貸	341	218	63.9%	223
	分譲	446	363	81.4%	367

リサイクル事業の一環として一九九九年十月に開始した「生活用品リサイクル活動（リサイクル・ボード）」については、十三号棟外壁工事のために中断していましたが、残念ながら本年度内の再開が実現できませんでした。手続き方法の簡素化などの検討を加えながら、できるだけ早期の再開に向けて努力していきたいと考えています。

(3) 住民の意見を聞き、切実な課題を実現する活動 団地の生活環境全般についての住民の意見を把握し、活動の方向性を探る目的で「生活環境問題に関するアンケート」（二〇〇〇年八月）を実施し、「こみに関する問題」「騒音に関する問題」「ペットに関する問題」「自転車に関する問題」「生活環境全般に関する問題」について住民のみなさんの意見を伺いました。アンケートは、全世帯の二十五％にあたる一九六世帯から回答が寄せられ、その内容については会報「ゆり北」で五回に分けて報告しました。（会報「ゆり北」第一九五号～一九九号）

みなさんから寄せられた意見を集約すると、それぞれのモラルにかえされる問題や住民相互のコミュニケーションの問題など、今後の自治会活動の活性化などにより、解決の糸口が見出されるのではないかと考えら

資源回収実績 2000年4月～9月					位：Kg
回 収 月	新 開	雑 誌	段ボール	合 計	
4月	9,320	5,110	1,760	16,190	
5月	11,240	4,720	1,560	17,520	
6月	9,070	4,380	1,520	14,970	
7月	12,410	4,290	2,160	18,860	
8月	7,980	5,000	1,820	14,800	
9月	9,680	4,100	1,720	15,500	
10月	11,940	5,590	2,450	19,980	
11月	10,250	4,620	1,680	16,550	
12月	6,810	5,160	2,120	14,090	
合 計	88,700	42,970	16,790	148,460	

騒音被害の内容				
	分	譲	貸	合 計
戸の開閉・足音	32		10	42
ピアノ・ギターなど楽器	10		1	11
テレビ・オーディオ機器	5		2	7
こどもの声	5		6	11
布団を叩く音	14		3	17
その他・水回りの音	1		7	8
深夜の音	4		0	4
工具の使用	3		0	3
クーラー室外機	3		0	3
こどもの跳ねる音	1		3	4
落下音・叩く音	1		5	6
その他	13		8	21



夏まつり

(5) リサイクル推進委員 二〇〇〇～二〇〇一年度のリサイクル推進委員は、自治会役員の十号棟・菅原雅樹さん、四号棟・多田功さんをお願いしています。

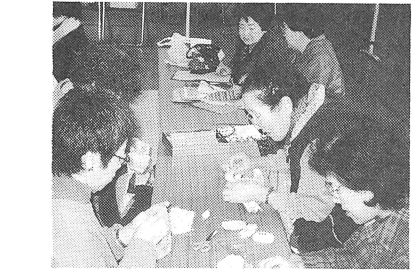
れるものや、具体的な施設・設備の改善・充実や行政との関わりが必要な問題など、管理組合との協議や団地全体の合意形成が必要になつてくるものなど多岐に渡ります。今回みなさんからいただいた意見を抛り所として「豊かな生活環境による豊かなまちづくり」のための共同の取り組みに発展させていく努力をしていきたいと考えています。

三、楽しいまちづくりのために (1) ゆりの木夏まつり 三年ぶりに好天にめぐまれ、大好評に終わりました。第一日目のステージは、赤塚新町の太鼓クラブに始まり、ティチャーズの熱演に、ジャオクラブもバックで応援。初代の日高校長や先生方も登壇しました。また、第二日目には、練馬区田柄のエンゼル保育園の「寅舞」が登場、区を越えた広がりが出てきました。こども実行委員も五六名となり、企画・運営に汗を流しました。今年「水飴屋」にも初挑戦しました。リサイクル広場もフリーマーケット十四店と自治会「古本市」が、大勢のお客さんを集めました。恒例となった「小野上村物産店」は、午前中から待っている人も現れ、好評のうちに完売となりました。世話人の方、有志の方には、舞台の設営から撤収、清掃、会場警備にとご参加頂きました。また、広く会員の皆様には、お祭り寄付にご協力を頂き、企業の方々には、縁の下の方持ちをして頂きました。御礼申し上げます。

(2) ゆり北文化展 第十四回を迎えた「ゆり北文化展」今年も、環境問題学習会（参加者二十八名）やプチ・コンサート（出演二団体、参加者八十名）など、新しい企画もあり、役員の心配をよそに、それぞれ参加者も多く、評判も上々でした。

創作部門の出品は、絵画四十五点、書道三十三点、写真四十点、鎌倉彫二点、針金アート一点など。手作り部門では、シャドウボックス十点、リース三点、編み物三十一点、牛乳パックのリサイクル作品四十六点、カットワーク、パッチワーク、ワンピース、古布のパック、ペーパーボックスなど。

(3) 長寿を祝う集い 当日（九月十五日）は、台風の影響もありましたが、開催中には、雨も上がりました。出席は四十一名で、芸能生活二十周年を迎える春風亭美由紀さんの軽やかな三味線の音色と端唄、俗曲を聴んだ後、ゆりの木コーラスを聴き、青春時代の懐かしい歌と一緒に歌って和気あいあいのひとときでした。



ゆり北文化展

(4) ミニ・キャンプ 七月二十二～二十三日、一泊二日。於・三十三番地空き地。 二十三名の子ども達が参加。カレイライスづくり、花火大会を楽しみ、早朝はゆりの木会の道路清掃にも参加しました。 木から木へ張り渡したロープの水平渡りの体験もしました。猛暑でしたが、子ども達は元気一杯でした。

(5) その他の取り組み お花見会（四月二日）・下赤塚こどもまつり（五月二十一日）・青健・下赤塚地区八ヶ岳キャンプ（七月三十～八月一日）・こどもいもほり（十月十四日）小野上村文化祭／青健・下赤塚地区ファミリゲームの集い（十一月五日）など

(6) 団地サークル育成 住民の交流を進めるためには団地内に様々な趣味のサークルが育つことが必要です。ゆりの木夏まつり、ゆり北文化展の参加を呼び掛けたり、広報「ゆり北」に寄稿をお願いしたりして皆さんにご案内をしています。役員バンドCPUもこの一端を担っています。昨年に続き小野上村の文化祭に参加しました。また今年、ゆりの木コーラスが敬老会、ゆり北文化展に参加しました。野球チーム「アースレンジャー」も少年野球の育成に乗り出し、「NRジュニア」の練習が第二・第四土曜日の午前中、赤塚新町小で行われています。

(7) 自治会備品の貸出 自治会では、様々な行事や事業のため備品を揃えています。倉庫に死蔵しては勿体ない、積極的に貸出を行っています。今年も、PTA、保育園父母会、学童保育父母会を始め、団地内のサークル、個人に貸出をしました。プロパンは燃料の充填費用として、一回に五〇〇円を頂いています。が、その他の備品は無料です。

四、住み続けられる まちづくりのために (1) 全国公団住宅自治協 六月十七～十八日。群馬県水上町で総会が開催され、今回初めて二名が参加しました。

(2) 二十三区自治協 総会、団地代表者会議、会員拡大交流会、北ブロック会議などに出席しました。公団定期懇談会において、当団地の修繕工事後に「ペランダが滑りやすい」との苦情が多いことを申し入れました。滑り止めチップの混入率を上げる旨の回答をもらいました。

(3) 暖房放熱機取替工事に ついて 十月二十五日に公団の説

(2) 二十三区自治協 総会、団地代表者会議、会員拡大交流会、北ブロック会議などに出席しました。公団定期懇談会において、当団地の修繕工事後に「ペランダが滑りやすい」との苦情が多いことを申し入れました。滑り止めチップの混入率を上げる旨の回答をもらいました。

(3) 暖房放熱機取替工事に ついて 十月二十五日に公団の説

です。貸出できる備品の主なリストは右表をご覧ください。

アウトドア用品		
キャンプ用テント	11張	
鍋類	7ヶ	
飯盒	13ヶ	
食器、包丁、お玉など		
防災用品		
発電機	2基	
ハンドマイク	2基	
リヤカー	1台	
台車（大・小）	4台	
ブルーシート、懐中電灯など		
清掃用具、放送機器類など		

(2) 二十三区自治協 総会、団地代表者会議、会員拡大交流会、北ブロック会議などに出席しました。公団定期懇談会において、当団地の修繕工事後に「ペランダが滑りやすい」との苦情が多いことを申し入れました。滑り止めチップの混入率を上げる旨の回答をもらいました。

(3) 暖房放熱機取替工事に ついて 十月二十五日に公団の説

です。貸出できる備品の主なリストは右表をご覧ください。

アウトドア用品		
キャンプ用テント	11張	
鍋類	7ヶ	
飯盒	13ヶ	
食器、包丁、お玉など		
防災用品		
発電機	2基	
ハンドマイク	2基	
リヤカー	1台	
台車（大・小）	4台	
ブルーシート、懐中電灯など		
清掃用具、放送機器類など		

(2) 二十三区自治協 総会、団地代表者会議、会員拡大交流会、北ブロック会議などに出席しました。公団定期懇談会において、当団地の修繕工事後に「ペランダが滑りやすい」との苦情が多いことを申し入れました。滑り止めチップの混入率を上げる旨の回答をもらいました。

(3) 暖房放熱機取替工事に ついて 十月二十五日に公団の説

です。貸出できる備品の主なリストは右表をご覧ください。

アウトドア用品		
キャンプ用テント	11張	
鍋類	7ヶ	
飯盒	13ヶ	
食器、包丁、お玉など		
防災用品		
発電機	2基	
ハンドマイク	2基	
リヤカー	1台	
台車（大・小）	4台	
ブルーシート、懐中電灯など		
清掃用具、放送機器類など		

